



首長、NGO、専門家等で共同行動宣言した

1.5℃以内を実現する、地域からの 戦略的な気候変動防止・持続可能な まちづくりの推進とそれを支える人づくり

環境首都創造
フォーラム参加者数 **117人**

気候変動防止ワーキング
グループ開催数 **5回**

活動の全体目標に
対する達成度 **33.3%**

課題

1.5℃未満を実現し、気候変動防止・持続可能な社会構築とQOL向上を地域社会が率先的に目指す総合的まちづくりモデルを、NGO、自治体、専門家が協働で構築し具体化。

活動内容

- 地域からの持続可能な社会づくりのため気候変動防止に総合的、戦略的に取り組む気候変動防止モデルマスタープラン骨子を作成した。
- 地域の気候変動防止に関する多角的な政策・活動評価チェックリスト Step1を作成した。
- 「環境首都創造フォーラム2016年度in宇部」を開催し、11人の首長、副首長を含む16自治体が参加した。パリ協定を受けて共同行動宣言を行った。



公開セミナー

今後の課題

- 政策・活動評価チェックを用いての優秀事例を環境首都創造フォーラムで表彰する。
- 気候変動防止モデルマスタープラン作成と人材養成に資する公開セミナーを開催する。

成果と工夫した ポイント



成果

環境首都創造フォーラムを開催した宇部市では、気候変動防止と持続可能な地域づくりに関心をもった地元で活動する人々が70人集まり、気候変動防止に総合的、戦略的に取り組む必要性が確認された。

工夫

狭い環境にとどまらず総合的なまちづくりのため、各分野の専門性の高いNGO、研究者で議論した。